

つくば中央メーデー



大清水公園 ‘04メーデー(5/1)

恒例のつくば中央メーデーは快晴の5月1日、1500人が参加して賑やかに開催されました。

会場の周囲には「憲法9条を守ろう」「自衛隊のイラク撤兵」などのプラカードや飾り御神輿などが展示され、コンテストでは新婦人土浦が1等賞をとりました。アピール採択、市中デモの後は団体グループの交流が続きました。

憲法を考える市民のつどい

“憲法を考える市民のつどい”は5月3日午後、ワークヒル土浦において開催されました。ビデオ「海上自衛隊誕生」の1部を観たあと革新懇の代表世話人福田勝夫さんの“憲法のカ「その先駆性・宝物性」を訴える”と題した報告がありました。

いま改憲の潮流が襲いかかっている。自民党憲法調査会は“前文の書き換え”“戦力不保持の削除”を表明。財界3団体も改憲方針を打ち出した。戦後一貫して憲法を敵視してきた政権担当者の動きの背景にはアメリカからの指図が見られる。改憲の本丸は9条にあることは明確。海外でアメリカと共同して軍事行動をしたい。大企業の海外投資資産175兆円と海外権益を自らの軍隊で守りたいという要求がある。

第2次大戦の教訓を忘れてはならない。世界に誇れる憲法の先駆性をつかむことが大切だ。と結びました。

福田さんの報告の後、5人のパネラーによる“職場や日常生活の中で憲法の現状はどうなっているのか”という問題提起があり、参加者の中からも活発な意見がだされました。



パネリストによる問題提起(5分野から)

活動ごよみ

- 5・3 憲法を考える市民のつどい
(ワークヒル土浦 1:30~)
- 5・11 平和の会理事会(神立コミセン)
- 5・3 憲法集会反省会(神立コミセン)

- 5・15 平和の会総会(神立コミセン)
- 5・23 土浦母親大会(6中地区公民館)
- 6・5、6 日本平和委員会全国大会(つくば)